

# モンゴルはどこへ行く

単行本（ソフトカバー） - 2022/2/1

[窪田新一](#)（著, 編集）



遊牧民族の国・モンゴルというイメージや大相撲の世界で活躍するモンゴル出身の力士の存在などから、なんとなく親近感を覚える日本人は多い。しかし、中華人民共和国の内モンゴル自治区とモンゴル国との区別がつかない日本人もまた多い。

本書は現在のモンゴルがどのような国づくりをしようとしているのか、さまざまな角度から読み解いて、遊牧のしがらみとも言えるいくつもの壁と戦いつつある姿を紹介することを意図している。

現代のモンゴル政治、日本とモンゴルの外交関係樹立に至る歴史、モンゴル農業の実情、環境問題、モンゴル伝統医療の現状、観光業、モンゴルの食、モンゴルの人材育成、日本とモンゴルの民間交流の実情など 11 人の執筆者によって提示されるモンゴル国の実情は、日本人が抱えている「イメージ」から大きくかけ離れていることを教えてくれるはずである。

はじめに

窪田新一

モンゴル国の政治情勢―コロナ禍で行われた選挙

大東 亮

日本のモンゴル外交の夜明けとその後―外交私記

花田鷹公

現代モンゴルの農業

小宮山 博

現代モンゴルの環境―草原と地下資源…市場経済化以降激動の30年

鈴木由紀夫

モンゴル伝統医療

内田敦之

モンゴル馬と遊牧民 乗馬ツアーでスキルアップする8つの人間力

山本千夏

現代モンゴル人の食 90年代 コーヒーがコーヒーではなかった

衣袋智子

モンゴル草原文明研究所の構想案

池田光穂・都馬バイカル

モンゴルの高専卒業生の活躍に期待

中西佑二

日本モンゴル民間交流今昔

窪田新一

モンゴルと私

窪田新一

おわりに

窪田新一

モンゴルはどこへ行く